

令和3年10月朝礼

最近はずいぶん涼しくなりました。少し前だと教室でエアコンや扇風機をよく使っていたと思うのですが、最近、窓から入る風が気持ちよい日も増えたと思います。1年のうちで一番過ごしやすい時期かもしれませんね。朝や夕方は寒くなる日もありますので、かぜをひかないように十分気を付けましょう。

秋は、よく「〇〇の秋」と言われます。スポーツの秋、食欲の秋、勉強の秋、読書の秋等の声を聞きますが、皆さんは何の秋ですか。1年の内でも過ごしやすいこの時期は、運動をしても気持ちがよく、勉強や読書もたくさんできる、食欲もわくということで、昔からこのように言われていると思います。その中で、今日は「読書の秋」のお話をします。「字ばかりの本は苦手」という人も多いと思いますが、朝の読書の時間を見ていると、1年生でも字がたくさん並んだ本を熱心に読んでいる子を見かけ、がんばっているなど思うこともあります。アニメや漫画で見たり、写真で見たりした方がよっぽど分かりやすいという人もいます。でも、それでも本を読むことはよいことだと言われます。どうしてだと思いませんか。

本を読むと、いろんなことを知ることができる、勉強になる、というよさもあると思います。たくさん本を読むと、いろんなことを知ることができて、皆さんがこれから生活していく上で、役に立つことがたくさんあると思います。

私は、本を読むと、人の気持ちをよく考えられることがよいことだと思っています。本にはいろいろな人が出てきますね。動物が主人公の本もあります。本に出てくる人や動物の気持ちを考えて、自分ならどう思うかなと考えることは、とても大切なことだと思っています。気持ちを考えることができる人は、ふだんの生活の中でも、自分のまわりの友達がどう思っているのかを考えることができるやさしい心をもっていると思います。皆さんにもぜひ、たくさん本を読んで、本の中に出てくる人の気持ちを考えてみてほしいと思います。

さて、「芸術の秋」とも言われます。今日は午後から、芸術鑑賞会があります。去年は新型コロナウイルスの感染予防のため、残念ながら中止となりましたが、今年は実施ができて、うれしく思います。音楽のよさや、本を読むことのよさを、皆さんにもたくさん感じてもらえたいと思います。楽しみにしててくださいね。